

# 設 立 趣 旨 書

## 1 趣 旨

21世紀は、これまでの「限られた情報しか得られなかった時代」から、「あらゆる情報が得られる時代」へと完全に文明社会が転換しました。

その変化を導いたのは、半導体チップを道具や材料とした多種多様な商品が、誰にでも簡単に使える「グローバル・インターネット時代」になったからです。

すなわち、半導体の存在が、21世紀の新しい文明を支える大きな存在になっています。

半導体製造において、設計からチップの完成まで約1500パーツ以上の工程がある中で、その製造事業の前工程（ファブドリー）の西側世界シェアの75%を占めるTSMCの工場Jasmを抱える九州（熊本）の存在が非常に重要になって来ました。

21世紀は、既に半導体チップを活用した生成AIの登場等で、一挙に新しい文明社会が進化し深化始めて居ります。半導体チップの生活産業への有効かつ環境最優先の省エネを踏まえた効果的活用が、何としても必要且つ重要です。

「半文研」は、単に掛け声だけでなく、人々が生き甲斐を実感できるウエルビーイングな永遠の平和な社会が根付くための、実践的新文明探求推進活動を、永遠に継続して参ります。

この理念のもとに既に学会、産業界から多数の会員が集まりました。

そして、この度、半導体活動の実践的新文明探求推進活動を本格的に推進し、より多くの会員を募り、活動を有意義なものにするためには、法人化し権威あるものとする必要がありと考え、この度の特定非営利活動法人の設立をすることになりました。

## 2 法人設立に至るまでの経過

令和7年1月 任意団体半導体平和文明研究会を設立し、年間3回の会員会議の開催を通じて、民間人のソフトパワーで公共・公益に持続的且つ永久に寄与・協力・貢献する活動に取り組み始めました。

令和7年6月より、特定非営利活動法人設立を企画推進し始めました。

令和7年10月20日 設立総会を開催しました。

令和7年10月20日

特定非営利活動法人半導体文明推進研究会

設立代表者 住所

氏名 蒲島 郁夫